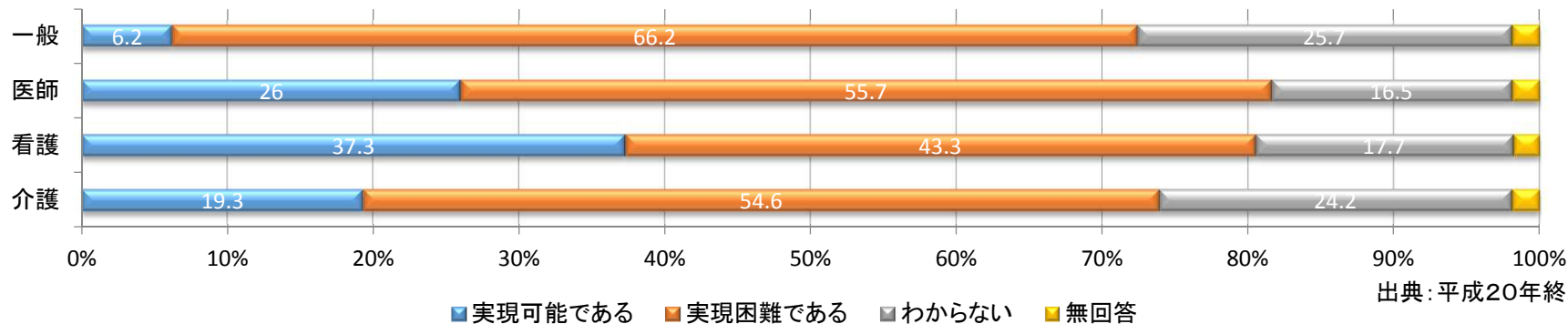


国民の意識 終末期医療に関する調査の概要

■ 自宅での療養：60%以上の国民が、最期まで自宅での療養は困難と考えている。

「実現可能である」と回答した者の割合は一般国民(6%)よりも医療福祉従事者が上回った(医師26%、看護師37%、介護士19%)



■ 自宅で最期まで療養することが困難な理由(複数回答)

